

ADVA[®]-FLOW (標準形 I 種) ADVA[®]-FLOW-R (遅延形 I 種)

高性能 AE 減水剤 増粘剤一液タイプ

特長

ADVA[®]-FLOW シリーズは、JIS A 6204 (コンクリート用化学混和剤) に適合した増粘剤一液タイプの高性能 AE 減水剤です。

ADVA-FLOW シリーズは、コンクリートに高い粘性を与えることなく、分離抵抗性に優れたコンクリートを製造することができます。また、骨材の分離やブリーディングを抑制することができます。

ADVA-FLOW シリーズは、コンクリートに使用することで、流動性の高いスランプコンクリートから高流動コンクリートまでの幅広い領域のコンクリートに安定したフローを付与することができます。

使用方法

- ADVA-FLOW シリーズの標準使用量は、結合材に対して 1.0% (質量) ですが、目標の流動性に応じて、0.5 ~ 3.0% (質量) の範囲でご使用ください。これ以上の使用量の場合は、弊社にお問い合わせください。
- ADVA-FLOW シリーズの使用量は、使用材料や配 (調) 合により異なりますので、あらかじめ試し練りを行って決定して下さい。また、空気量が少ない場合は、専用の空気量調整剤をご使用ください。

注意事項

- 雨水や異物が入らないように、また、凍結しないように保管してください。もし、凍結した場合には、徐々に温め、融解・かくはん後ご使用ください。
- 取扱いに際しては、ゴム手袋や保護メガネなどの保護具を着用してください。
- 皮膚に付いた場合は、速やかに上水道水で十分洗い流してください。眼に入った場合は、目をこすらず直ぐに上水道水で十分洗眼した後、医師の診断を受けてください。
- 飲み込んだ場合は直ぐに吐かせ、多量の飲料水を飲ませた後、再度吐かせ、医師の診断を受けてください。
- 廃棄する場合は、産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。
- 詳細な情報が必要な場合は、弊社の製品の安全データシートをご参照ください。

JIS A 6204 による試験結果 (例)

項目		JIS A 6204 による規格値		ADVA-FLOW	ADVA-FLOW-R	
		標準形	遅延形			
フレッシュ コンクリート	減水率 (%)	18 以上	18 以上	18	18	
	ブリーディング量の比 (%)	60 以下	70 以下	22	34	
	凝結時間の差 (分)	始発	-60 ~ +90	+60 ~ +120	+0	+60
		終結	-60 ~ +90	0 ~ +210	+25	+60
硬化 コンクリート	圧縮強度比 (%)	材齢 7日	125 以上	125 以上	139	135
		材齢 28日	115 以上	115 以上	120	121
	長さ変化比 (%)	110 以下	110 以下	75	77	
凍結融解に対する抵抗性 (相対動弾性係数 %)		60 以上	60 以上	93	92	
経時変化	スランプ (cm)	6.0 以下	6.0 以下	-1.0	1.5	
	空気量 (%)	±1.5 以内	±1.5 以内	-1.0	-1.3	
塩化物イオン量 (kg/m ³)		0.02 以下	0.02 以下	0.00	0.00	
全アルカリ量 (kg/m ³)		0.30 以下	0.30 以下	0.01	0.03	



主成分・物性

	ADVA-FLOW	ADVA-FLOW-R
区分	高性能 AE 減水剤 標準形 I 種	高性能 AE 減水剤 遅延形 I 種
主成分	ポリカルボン酸系化合物	ポリカルボン酸系化合物
外観	褐色液状	褐色液状
密度 (g/cm ³)	1.015 - 1.055	1.035 - 1.075
全アルカリ量 (%)	0.3	0.3
塩化物イオン量 (%)	0.00	0.00

☑ 全アルカリ量及び塩化物イオン量は測定値例です。

注) ADVA-FLOW および ADVA-FLOW-R の使用量：セメント量 × 0.90%

高流動コンクリートの試験例

配合および試験結果

No.	W/C (%)	s/a (%)	単位量 (kg/m ³)					ADVA-FLOW	一般市販品
			W	C	S1	S2	G		
1	44.3	52.2	174	393	635	268	844	Cx1.0%	—
2	44.3	52.2	174	393	635	268	844	—	Cx1.0%

注) W: 水道水、C: 普通ポルトランドセメント (密度 3.16 g/cm³)

S1: 砕砂 (密度 2.65 g/cm³)、S2: 山砂 (密度 2.60 g/cm³)、G: 砕石 2005 (密度 2.69 g/cm³)

No.	高性能 AE 減水剤	試験結果 (環境温度: 20°C)							
		スランプフロー (cm)		50cm フロー到達 (秒)		空気量 (%)	U形充填高さ (mm)	圧縮強度 (N/mm ²)	
		直後	30分後	直後	30分後			材齢 7日	材齢 28日
1	ADVA-FLOW	65.5	64.0	4.6	4.4	4.5	345	31.2	52.6
2	一般市販品	64.0	—	3.2	—	3.7	235	33.5	52.2

注) U形充てん高さ: JSCE-F 511 高流動コンクリートの充てん装置を用いた間げき通過性試験方法 (案) 障害 R2

gcpat.jp | 日本の顧客サービス: 81 3 5226 0231

GCPケミカルズ株式会社

東京事務所 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 1 丁目 8 番 10 号 クリエイトビル 6 階 Tel: 03 (5226) 0231 Fax: 03 (3239) 2251 技術部 〒243-0807 神奈川県厚木市金田 100 番地 Tel: 046 (225) 8877 Fax: 046 (221) 7214

弊社は、本情報がお役に立つことを願っております。本書に記載されている情報は正当および正確とみなされるデータおよび情報に基づいており、使用者の考察、調査、および検証に役立てていただくために提供するもので、弊社は結果が得られることを保証するものではありません。弊社が提供するすべての商品に適用される販売条件と合わせてすべての記載事項、推奨、または提案事項をよくお読みください。記載事項、推奨、または提案事項はいかなる特許、著作権、またはその他の第三者の権利を侵害するような使用を意図するものではありません。

ADVA は、米国および/またはその他の国で登録される GCP Applied Technologies, Inc. の商標です。この商標リストは、発表時点における公開情報を基に編集されており、最新の商標保有者または保有状況を正確に反映していない場合があります。

GCP Applied Technologies Inc., 米国 02140 マサチューセッツ州ケンブリッジ ホイットモア通り 62

© Copyright 2017 GCP Applied Technologies, Inc. All rights reserved.

この文書は、下記の最終更新日現在のものであり、日本でのみ有効です。使用時に最新の製品情報を提供するには、以下の URL で現在入手可能な情報を常に参照することが重要です。Contractor Manuals、Technical Bulletins、Detail Drawings、詳細勧告などの追加資料や関連資料は、www.gcpat.jp でも入手できます。他のウェブサイトにある情報は、最新のものではなく、あなたの所在地の条件に該当しない可能性があり、その内容に関する一切の責任を負いません。競合が発生した場合、または詳細情報が必要な場合は、GCP カスタマーサービスにお問い合わせください。

Last Updated: 2022-11-18

gcpat.jp/solutions/products/adva-high-range-water-reducers/adva-flow-i-adva-flow-r-i